



丸の内地区「平成 29 年度自衛消防訓練審査会」でダブル優勝！！
鉄道会館自衛消防警備隊 ・ 日本経済新聞社自衛消防隊

7月11日、東京消防庁丸の内消防署が主催する「平成29年度自衛消防訓練審査会」が皇居前広場(東京都千代田区)で開催され、CSPからは中央事業部から3隊、東京事業部から5隊が出場しました。

21隊からなる警備赤グループに出場した東京事業部の鉄道会館自衛消防警備隊、21隊からなる警備白グループに出場した中央事業部の日本経済新聞社自衛消防隊が優勝しました。

【鉄道会館自衛消防警備隊】

出場メンバーは、▽指揮者・坪谷祐希班長▽1番員・佐々木渚副班長▽2番員・東芳貴警務士長。



前列左から坪谷指揮者、佐々木1番員、東2番員

夏井健治隊長(後列右側)を指導者としてグラントウキョウノースタワー14階にて5月上旬から練習を実施。その結果、見事優勝しました。

夏井隊長は「審査会出場順1番で最後までトップを守り続けて優勝できたことに格別な思いです。チームワークと各選手が勝つために考え工夫して臨んだのが勝因だと思います」と語りました。

【日本経済新聞社自衛消防隊】

出場メンバーは、▽指揮者・江波戸拓海一等警務士▽1番員・松本学上級警務士長▽2番員・植森健太警務伍長。



前列左から松本1番員、江波戸指揮者、植森2番員

齊藤瑞城班長(後列右から2番目)を指導者として契約先共用部地下風道で5月中旬から練習を実施。その結果、見事優勝し二連覇を達成しました。

齊藤班長は「連覇というプレッシャーの中、選手は良く頑張ってくれました。今回の優勝は選手の頑張り、支えてくれた派遣隊員、応援に来てくださったお客さまのおかげだと思います」と語りました。